

令和4年度のインターンシップを終えて

「Y専門学校：総合学科学科長」

本校は2年制課程の公務員総合学科と1年制課程の公務員学科があり、公務員試験の合格を目指す公務員専門学校です。知識や教養を教授するとともに良識ある社会人として必要な資質を養い、国家や地域社会の発展に貢献できる心豊かなスペシャリストの育成を目指しています。そのために座学だけでなくインターンシップやボランティア活動に参加し、人間力の向上に努めています。

公務員総合学科では必修科目に「インターンシップ・ボランティア実習」を開講しています。在籍する学生全員が1年生の夏休み（8月）の期間中にインターンシップおよびボランティア活動に参加します。インターンシップの事前指導では、インターンシップ先を考える上でなぜその職場を希望するのか、という目的を明確にさせました。どのような職種かよく分からないので業務内容を深め将来の選択の幅を広げるために希望した学生が前年より増加しました。目的を明確にすることにより推進協議会を通しての希望者20名全員のマッチング成立につながったと考えています。

インターンシップ後の報告書やヒヤリングを行う中で、学生の満足度がかかなり高いものであると分かりました。本校は官公署での体験をした学生が多く、公務員の仕事（行政職）はPCを使ったデスクワークがほとんどであると考えていた学生もいましたが、公共交通機関の現地調査や公的施設の視察などを体験させていただく中で、幅広い業務があると感じたようです。それまでは漠然としか分かっていなかった業務内容について理解を深めることができました。また、民間企業と官公署が協力してイベントや事業を行っているものが多くあると知り、官民一体となって地域を支えていることを体感した学生もいました。そして職員や地域住民の方と積極的にコミュニケーションをとり、仕事に対する思いや考え方を学ぶことができた様子が伺えます。

教室内では学生同士で情報交換をする姿も多くみられました。昼休みや休憩時間の中で、どのような業務に参加したか、自分が思い描いていたものとギャップはなかったかなど、活発に意見を交わしていました。中には、職員の方から「何か自己啓発していることはある？」、「専門学校へ進学して何かボランティアに参加した経験はある？」など、尋ねられたことを共有することで、今後の学生生活で意識して取り組むべき課題を見つけることができた様です。

最後になりますが、学生のためにインターンシップを実施していただきました自治体や企業・団体、ならびに山口県インターンシップ推進協議会の皆様、誠にありがとうございました。昨年は新型コロナウイルスの影響もありインターンシップが延期や中止、オンライン対応に切り替わった自治体もありましたが今年度は本学生においては全員が参加することができました。学生にとってとても有意義で貴重な体験となりました。次年度以降も継続して行いたいと考えていますので今後ともよろしくお願いたします。